

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年11月30日 (2017.11.30)

【公表番号】特表2016-538270(P2016-538270A)

【公表日】平成28年12月8日 (2016.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2016-067

【出願番号】特願2016-526213(P2016-526213)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 35/28 (2015.01)

A 6 1 K 31/573 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/5377 (2006.01)

A 6 1 K 35/17 (2015.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/519

A 6 1 P 1/02

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 35/28

A 6 1 K 31/573

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 31/5377

A 6 1 K 35/17 Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月18日 (2017.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

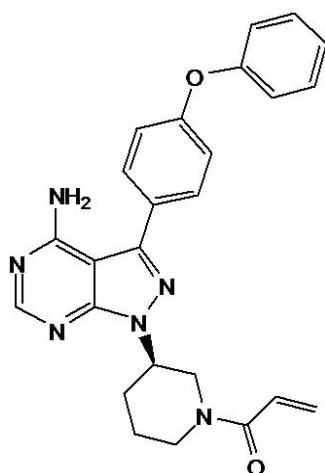
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者の慢性移植片対宿主病 (c G V H D) の処置に使用するための化合物であって、
該化合物は以下の構造を有する、化合物。

【化 1】



【請求項 2】

c G V H D が、代表的な c G V H D である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

c G V H D が、重複した c G V H D である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

c G V H D が、ステロイド依存 / 難治性の c G V H D である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 5】

c G V H D が、強皮症様の c G V H D、抗ステロイド性の c G V H D、抗シクロスポリン性の c G V H D、難治性の c G V H D、口腔 c G V H D、網状の口腔 c G V H D、びらん性の c G V H D、あるいは潰瘍性の口腔 c G V H D である、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 6】

c G V H D が、強皮症様の c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 7】

c G V H D が、抗ステロイド性の c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 8】

c G V H D が、抗シクロスポリン性の c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 9】

c G V H D が、難治性の c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 10】

c G V H D が、口腔 c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 11】

c G V H D が、網状の口腔 c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 12】

c G V H D が、びらん性の c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 13】

c G V H D が、潰瘍性の口腔 c G V H D である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 14】

患者は慢性リンパ性白血病 (C L L) に罹患している、請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 15】

患者は造血細胞移植を受けた患者である、請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 16】

化合物は、約 40 mg / 日、約 140 mg / 日、約 280 mg / 日、約 420 mg / 日、約 560 mg / 日、あるいは約 840 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 15 の

いずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 17】

化合物は、約 40 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 18】

化合物は、約 140 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 19】

化合物は、約 280 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 20】

化合物は、約 420 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 21】

化合物は、約 560 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 22】

化合物は、約 840 mg / 日の量で投与される、請求項 1 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 23】

化合物は、1 日当たり 0.1 mg / kg から 1 日当たり 100 mg / kg の間の用量で投与される、請求項 1 乃至 15 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 24】

化合物は、経口で投与される、請求項 1 乃至 23 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 25】

化合物は、1 日あたり 1 回投与される、請求項 1 乃至 24 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 26】

化合物の投与後、患者が部分応答 (PR) を達成し、

PR は、どこにも進行の証拠が無く、補足全身治療を必要としない、患者の 1 つの関連する臓器における客観的な反応である、請求項 1 乃至 25 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 27】

化合物の投与後、患者が完全寛解 (CR) を達成し、

CR は、cGVHD に起因する症状の完全な回復である、請求項 1 乃至 25 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 28】

化合物の投与後、cGVHD の重症度が減少する、請求項 1 乃至 25 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 29】

化合物が、1 つ以上の補足治療薬との組み合わせで投与される、請求項 1 乃至 28 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 30】

補足治療薬が、コルチコステロイド、シクロスポリン、ミコフェノール酸モフェチル、あるいはその組み合わせである、請求項 29 に記載の化合物。